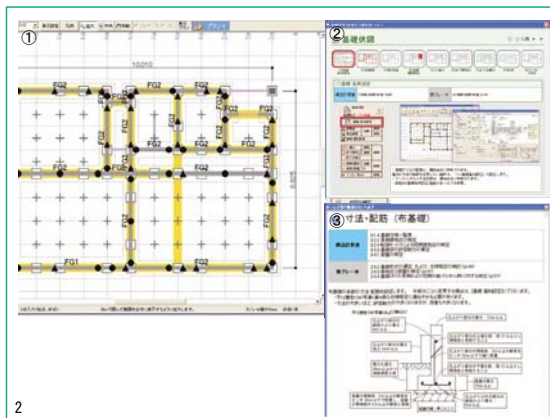


2: 学びながら操作できるユーザーインターフェイス。直感的な操作性といわれない解説で許容応力度計算が身近になる。伏図を作成しながら①、どんなチェックを行うのか②、さらに補足説明③までが表示される
 3: NG箇所がビジュアルで分かる。伏図①、3D②でNGが出た部位の確認ができ、構造計算書③でもNG部分が赤く表示される
 4: 解説付きの構造計算書を自動作成。構造計算書に考え方や計算方法などの解説が表示されるので、学びながら計算書を読み込むことができる。(財)日本住宅・木材技術センターのいわゆる「新グレー本」のどのページで解説されているかも一目で分かる



- ピカイチ！ポイント**
- ◎ 許容応力度計算に対する新たなニーズを先取り
 - ◎ 工務店にとって他社差別化のための「新たな武器」
 - ◎ 初心者が許容応力度計算を自然に修得

では、この「ホームズ君構造EX 許容応力度オプション」は、どのような特徴をもつソフトなのだろうか。「他製品との大きな違いは、構造設計の初心者も扱えるソフトを目指したこと。他製品は構造設計者向けが多いなか、本製品は構造設計者以外の方

でも、この「ホームズ君構造EX 許容応力度オプション」は、どのような特徴をもつソフトなのだろうか。「他製品との大きな違いは、構造設計の初心者も扱えるソフトを目指したこと。他製品は構造設計者向けが多いなか、本製品は構造設計者以外の方

より安全で自由な木造建築を

「さらに本年5月公布の『公共建築物木材利用促進法』により、低層の公共建築物は原則木造となり、ここにも非住宅木造建築の新しい需要が生まれます。設計者が許容応力度計算をマスターしておけば、こうした新しい市場への参入の布石となり得ます」。

「さらに本年5月公布の『公共建築物木材利用促進法』により、低層の公共建築物は原則木造となり、ここにも非住宅木造建築の新しい需要が生まれます。設計者が許容応力度計算をマスターしておけば、こうした新しい市場への参入の布石となり得ます」。

「導入後は、安心フォーラム」により徹底したサポートを提供します。通常のサポートはもちろん、各種セミナーや動画配信など、初心者の視点に立ちきめ細かく支援します。これを機会に、多くの方により安全で自由な木造建築に挑んでほしいですね！」

※ (財)日本住宅・木材技術センター刊、2008年度版
 取材・文=柳井完司

ピカイチ！メーカーの主張——この製品の「ここ」がすごい！

ホームズ君構造EXで 許容応力度を身近に

インテグラル
GUEST

柳澤 泰男
代表取締役



「まや流れが変わった」と同氏は言う。

新たな他社差別化ポイント

「住宅性能表示や長期優良住宅の普及とともに、木造住宅の性能は大幅に向上しました」と柳澤氏が語るように、壁量計算や4分割法、N値計算から、仕様規定をもとにした耐震等級2以上や省エネ等級4は、もはや各社の標準仕様になってきている。このことは工務店にとって自社の技術的な優位性を示しにくくなることを意味する。

「その意味で、まだ多くの工務店が未対応の許容応力度計算は、文字どおり一歩先を行く設計手法。確実に他社との差別化ができます」。実際、木造3階建て住宅には都市部の新たな住宅



1:ホームズ君構造 EX のメイン画面。ここで、設計する建物で必要とされる法律（建築基準法、性能表示、許容応力度計算）を選んで、伏図の作成や構造強度のチェックを行っていく

今回登場した許容応力度計算はここから。ルート1、ルート2の計算ができる。スキップフロアや平面不整形にも対応している

長期優良住宅や省エネ等級4レベルのチェックはここから。耐震・省エネはもちろんのこと防犯、劣化、維持管理にも対応

伏図の作成、梁の断面算定はここから。伏図の自動作成のほか、3Dで荷重の流れを確認できる

建築基準法レベルのチェックはここからスタート。壁量計算、4分割、偏心率、N値計算ができる

インテグラル（茨城県つくば市）は、システムインテグレーションからソフト開発、Webシステムまで幅広く展開するソフトメーカー。同社はこの7月、ベストセラー構造ソフト「ホームズ君構造EX」の新製品、「許容応力度オプシオン」を発表した「写真1」。「これは3階建て（2階建て）木造軸組住宅の、許容応力度計算を可能にするソフトです。自動で伏図を生成し、許容応力度計算（ルート1、ルート2）を行うのももちろん、任意に設定した断面・スパン・接合部仕様などを自動チェック（検定NGチェック）し、構造計算書を作成します。そう語るのは社長の柳澤泰男氏。従来、許容応力度計算は難解とされ、一般の工務店ではほとんどニーズがなかったが、い